



来島公民館主催の「おせち料理練習会」が来島交流センターで開催されました。

来島公民館運営協議会の発案で初めて開催。作るのが難しい、手間がかかるというイメージもあるおせち料理ですが、手作りに挑戦してみようという企画です。

参加者は栗きんとん、たたきごぼう、昆布巻きなど計5品を、手際よく作りました。

完成したおせち料理は昼食として試食。参加者からは「お正月に向けて家でも作ってみた」との声が聞かれました。



味付けのポイントなどお互いに教え合いながら料理を作りました



手づくりおせちで新年を迎える おせち料理練習会

12.6
土

飯南に残る歴史の痕跡
来島地域のかんな流し

きじま里山講座「来島地域のかんな流し」が開催され、12人が参加しました。

かんな流しとは、たたら製鉄の原料となる砂鉄を採るため、土砂を水路に流し、砂鉄と土を分離する技術。雲南市文化財課の角田徳幸さんを講師に、かんな流しに使われた水路跡がある琴麓周辺の山中を散策しました。大規模に組まれた石垣や水路が現れると、参加者からは驚きの声が上がりました。

参加者の一人は「身近なところに歴史を感じる場所があると知れてよかった」と話しました。



講師の角田さん(左端)と興味深く遺跡を観察する参加者



飯南に残る歴史の痕跡 来島地域のかんな流し

11.26
水



茶道で育む感謝の気持ち
たんぽぽ畑茶道教室

頓原地区の放課後児童クラブ「たんぽぽ畑」で茶道教室が行われました。

たんぽぽ畑では、日本文化に触れながら育ってほしいという目的で、毎月1回茶道教室を実施しています。

子どもたちは扇子を手に、慣れた様子で茶室に入り、床の間を拝見。次の所作を一つずつ確認しながら、お抹茶を頂きました。

約20年前から茶道を教えている茶道教室会員の皆さんは「大人になってお抹茶を頂く機会があったとき、ふとこの体験を思い出してくれるとうれしい」と話しました。



「お点前頂戴します」「温かくておいしい」と元気な声が響いていました



茶道で育む感謝の気持ち たんぽぽ畑茶道教室

11.21
金

自慢の料理を囲んで交流
志津見収穫感謝祭

志津見振興組合が主催する毎年恒例の「志津見収穫感謝祭」がクラインガルテンクラブハウスで開催されました。

この収穫祭は、自然の恵みに感謝するとともに、地域住民やクラインガルテン入居者などの親睦を深めることを目的に開催。国土交通省、島根県、飯南町の職員なども出席し、会場に並んだ地域の皆さんの自慢の品などおいしい料理を食べながら、交流しました。

懇親会では楽しい余興も披露され、会場には笑い声や拍手が響きました。



住民によるダンスの披露などで会場は盛り上がりました



自慢の料理を囲んで交流 志津見収穫感謝祭

11.15
土

安心して暮らし続けるために
災害に強い支え愛づくり研修会

住みよい地域・頓原会議主催の防災研修会が、交流センターとんばらで開催されました。

防災士でもある島根県中山間地域研究センターの東良太研究員が、防災の視点から考える地域づくりを講義。安心して暮らし続けるためには、日頃から近所同士の声かけや、つながりづくりが大切だということ学びました。

研修会には頓原地区の自治会長など19人が参加。参加者は「いざという時のために、災害への備えを見直したい」と話し、改めて防災を考える機会となりました。



防災には普段からの地域住民の話し合いが大切



安心して暮らし続けるために 災害に強い支え愛づくり研修会

12.9
火

新年に向けた手仕事
しめ縄づくり教室

赤名公民館主催の「しめ縄づくり教室」が赤名農村環境改善センターで開催されました。

講師を務めたのは、長年しめ縄づくりを行っている藤原恒夫さん(赤名)。参加者は藤原さんにコツを教えてもらいながら藁を撚り合わせ、新年を迎えるためのしめ縄を作成しました。

大きな3連の輪飾りや大黒締め、手のひらサイズのミニしめ縄など、参加者は思い思いの形のしめ縄を作成。「自分の作ったしめ縄で新年を迎えることができうれしい」と話しました。



真剣な表情で作業を進める参加者



新年に向けた手仕事 しめ縄づくり教室

12.7
日

手作りの灯りで地域を照らす
竹灯籠づくり

志々地区の地域活動に取り組む「志々未来会議」主催の竹灯籠づくりが、さつき会館で開催されました。

参加者は竹筒にドリルを使って穴を開け、火花などの図柄を描いた竹灯籠を作製。約20人の参加者は、真剣な表情で作業に集中していました。

参加した子どもたちは「たくさん穴を開けないといけないので大変。でも楽しい」と話していました。

作製した竹灯籠は12月6日から志々未来ひろば(さつき会館横)で開催の志々イルミで披露され、見物客を楽しませました。



完成を楽しみにしながら根気強くたくさんの穴を開けます



手作りの灯りで地域を照らす 竹灯籠づくり

11.24
月祝

お芋料理をみんなで囲む
秋のおいもまつり

谷自治振興会主催の「秋のおいもまつり」が、谷笑楽校で開催されました。

谷地区で栽培されたサツマイモをきっかけに、住民の交流やつながりを深めるこの企画。サツマイモ料理の完成を待つ間、会場では防災に関するクイズやゲームで、子どもから大人までが盛り上がりました。

お待ちかねの屋食は、サツマイモや野菜がたっぷり入った豚汁にサツマイモごはん。お芋餃子やデザートも用意され、おかわりをする子どもたちの行列ができていました。



谷地区へ移住した方の紹介もあり和やかな雰囲気のお食事会



お芋料理をみんなで囲む 秋のおいもまつり

11.22
土